



①



②



③



④

児童が主体となって地域の畑でひまわりを育て、地域住民との交流や魅力発信に取り組み、緑化によるCO₂削減と笑顔あふれる地域づくりを進める持続可能な地域活性化プロジェクトの取組

①地域の人との苗植え

児童が種から苗を育て、地域の人々の力を借りて全校で苗を植え替えました。

②ひまわり畑を工夫

「どうやったら素敵なひまわり畑にできるかな？」色々考え、廃材から顔出しパネルやピンクのドアを作りました。

③全校で人文字だ

始業式を「どんぐりグリーン広場」のひまわり畑で行いました。今年は「上庄2025」の人文字を撮影。

④学級での記念撮影

みんなで素敵な思い出作り。

(様式1)

令和7年度「ふるさとの学び特別賞」応募票

学校名 大野市上庄小学校

1. テーマとアピールポイント

テーマ

上庄ニコニコ😊ひまわりプロジェクト

～地球にやさしく！人にうれしく！ひまわりでつなぐ上庄スマイル！～

アピールポイント

本プロジェクトでは、約7,000本のひまわりが咲き誇る大規模な景観づくりを通して、地域住民が自然とふれあい、交流できる場を創出した。児童が廃材を活用して製作した看板や顔出しパネル、ワクワクドアが来訪者の楽しみを広げ、地域の新たな魅力発信につながっている。育ったひまわりの種を収穫し、地域住民に配付したり、動物のエサとして寄付をしたり、縦割り班での作品づくりに利用したりと、種の有効活用まで子どもたちが主体的に考えた。

また、上庄SDGsプロジェクトの一環として、二酸化炭素の削減や地球温暖化防止と関連付けた学習を行い、未来の環境を主体的に考えられる児童の育成を図った。取組は全校で実施し、学年に応じた役割を担いながら、継続的に活動へ参加した点も大きな特色である。

さらに、保護者や地域住民、地元農家、大野市および地域団体との協働を通じて、学校・家庭・地域が連携する「開かれた学校づくり」を体現した。活動の様子はテレビ、新聞、市広報、市公式SNSなどで広く発信するとともに、画像や動画を用いて記録を残し、地域への還元や今後の展開につながっている。

2. 活動内容

【6月の活動】

- ・全校児童に向けてプロジェクトの目的と意義について説明。
- ・大野市農業林業振興課、大野市シルバー人材センターの協力を得て、全校児童と教職員で、約6,000粒のひまわりの種をポットに播き、育苗を開始した。
- ・全校から募集したボランティア児童が、毎日水やりを行い、苗を大切に育てた。

【7月の活動】

- ・市農業林業振興課の協力を得て、地元農家の方に耕作と畝づくりを依頼。越前おおのエコフィールド管理・運営協議会が管理する畑(どんぐり広場)のきれいにできあがった畝に、育てた苗を、全校児童・教職員・保護者・地域ボランティアとともに移植した。また、一部の区画では直まきを行った。移植後は引き続き水やりを行い、苗の定着を図った。
- ・4・5年生がひまわり畑に設置する看板を製作し、完成させた。看板の材料は、5・6年生が総合的な学習の時間で取り組んでいる「2代目『ミズごみコンポスト』」の廃材を再利用したものである。また、4年生が、畑に設置する顔出し(顔ハメ)パネルを製作し、完成させた。

【8月の活動】

- ・ピンクのドアの設置を目指して、職員でドアを製作。ドアは建築廃材を使用。夏休みに6年生児童有志10名と教職員でドア全体をピンク色に塗装。ピンクのドアの名前を「ワクワクドア」と決定。
- ・看板、顔出しパネル、ワクワクドアをひまわり畑に設置した。
- ・9月1日の始業式をひまわり畑で行うための準備を行った。

【9月の活動】

- ・ひまわり畑で二学期始業式を開催。全校や学年での記念撮影を行った。人文字によって「上庄2025」を表現し、ドローンによる空撮も実施した。大野市報、福井放送、福井テレビ、福井新聞、日刊県民福井で報道され、広く本活動を知っていただく機会となった。
- ・ひまわりの花を4,6年生で収穫し、乾燥した後、生活委員会や全校で種取りを行った。
- ・取った種を選別した後、袋詰めした。袋詰めした種は、体育大会と一緒に「大野音頭」を踊ってくださった保護者や地域の方、幼児にプレゼントした。
- ・夏休みに募集したひまわり畑での写真や、今まで撮りためてきた記録写真を使って本プロジェクトの掲示物を作成した。できあがった掲示物は、校内に掲示したり、体育大会会場に掲示したりして、たくさんの方に見ていただいた。
- ・本活動が大野市の公式 Instagram や公式 YouTube で掲載された。

【10月の活動】

- ・児童が作った記録写真の掲示物と職員が製作した活動動画(種植え～収穫)を地元の敬老会で披露し、参加されたたくさんの方に見ていただいた。
- ・全校児童で本活動の活動動画(種植え～収穫)の上映会を行い、上庄ニコニコ😊ひまわりプロジェクトの活動を振り返った。
- ・6年生が、全校で取った種から実入りがしっかりしている種だけを残すために選別作業をした。5,6年生が足羽山動物園を訪ね、クリアボックス入りの種を寄付した。
- ・活動動画の常時上映が道の駅「荒島の郷」で始まり、道の駅を訪れる方々に本校の活動を紹介することができた。

【11月の活動】

- ・大野市の文化祭で、児童が作った記録写真の掲示物と本活動の動画を大野市民の方々にも見ていただいた。
- ・種を使った作品を全校児童で製作開始。縦割り班で1つずつ作品を作り、それらを組み合わせて1つの作品に仕上げる予定。11月に2回の活動を行った。完成までにもう少し時間がかかるが、2学期中には完成の予定。完成した作品は、校内に掲示する。

【SDGs との関連】

本校の「上庄 SDGs プロジェクト」と関連付け、CO₂削減や地球温暖化防止への意識を高める学習を並行して行った。特に高学年児童を中心に、今回の活動とカーボンニュートラルとの関連性について理解を深められるよう指導している。

3. 年間活動実績 (12月以降の予定を含む)

活動実績については、「2. 活動内容」を参照